



日下は、みんなが笑顔でつながるまち

私たちの日下地区は、ひとりひとりがつながり、しあわせに暮らせる未来に向かって、地域ぐるみで楽しく笑って活動できるまちづくりに取り組んでいます。

総面積	1.176km ²
人口	14,318人
世帯数	6,556世帯
高齢人口(65歳以上)	25.6%
年少人口(15歳未満)	13.4%
0歳児人口	120人
令和2年9月末 横浜市統計ポータルサイトより	



地域のみなさんの福祉保健相談窓口

横浜市日下地域ケアプラザ

045-843-3555 平日/土 9:00~21:00
日/祝日 9:00~17:00

東樹院

日下は縄文弥生時代の土器などが採取された「杉本遺跡」があり、戦国時代は小田原北条氏に仕えた武将間宮筑前守が自然の地形を生かして築いた「谷津構え」の笹下城がありました。更に明治時代、久良岐郡の郡役場も設けられていた古い歴史のある町です。明治22年、旧日野村と旧笹下村を合わせて「日下村」となりました。昭和44年に連合町内会、昭和51年に日下地区社会福祉協議会が発足、平成14年には地域の福祉保健活動拠点として日下地域ケアプラザが開所しました。

郡役場

日下はみんなが主役！ 未来の夢がかなうまち

日下地区では、自治会町内会、地域福祉、防災、子育て、青少年育成など様々な活動をしている人達による「日下地域づくり会議」を開催し、だれもが安心して暮らし続けられる地域をめざし、地域でできることを話し合い、この計画にまとめました。

\\ みなさん、一緒に取り組みましょう //

1. こころもからだも健康に

- ◆ ウォーキングや体操、スポーツで体を動かす
- ◆ 身近なサロンに出かけ、交流の機会をふやす



元気はつらつラジオ体操(笹下ハイツ)

2. 小さなことからはじめよう

- ◆ 家族の「絆」、地域の「絆」を大切に
- ◆ 災害に備え、防災・減災の取り組みをさらに進める
- ◆ 隣近所とのあいさつ、子どもへの声かけを広げお互いを知り合う



日下まつり

3. みんなが地域とつながろう

- ◆ 新しい生活様式における情報発信に取り組もう
- ◆ 地域行事や催しを通じ、世代間交流・住民のつながりをさらに深める
- ◆ 地域活動に新たな人材が参加できる場を作る
- ◆ 子どもがのびのび育ち、ひとりひとりが役割を担う地域
- ◆ 地域の歴史や自然、笹下川について子どもと一緒に学び合う機会をつくる



日下文化祭

4. 地域ぐるみで支えあおう

- ◆ 日下ふれあいの会(ささえあい訪問事業)を広げる
- ◆ 安心して子育てができる地域
 - 子どもの見守りの目を広げる
 - 家族で気軽に参加できる場を作る
- ◆ 障がい児者について理解を深め地域でできることを考える
- ◆ 認知症を理解し、尊重する
- ◆ 自分でできる範囲で地域活動、ボランティア活動に参加する



